

会議等名	平成21年度 第2回 海老名市総合計画審議会
日時	平成22年2月16日(火) 15:00~16:25
場所	海老名市役所 3F 政策審議室
出席者	委員：鈴木委員、森田(完)委員、木下委員、佐々木委員、森川委員、赤井委員、森田委員、今井委員、内野委員、福島委員、藤田委員、岡本委員、菅谷委員 (欠席2名：坂本委員・西井委員) 事務局：高橋企画部長、瀬戸企画部次長、山崎企画政策課長、中島主査、江下主査 (傍聴者 0)
概要：	<p>1 開会(事務局)</p> <p>2 会長あいさつ(鈴木守会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度スタートした第四次総合計画も2年を経過しようとしています。 ・第四次総合計画策定時から、経済状況の悪化など、総合計画を推進する上で、変更せざるをえない事業なども出てきております。予算・計画・評価を連動させた行財政マネジメントサイクルのもと、必要な見直しをされたと思われまますので、事務局より報告を受けたいと思います。委員の皆様には、様々な角度からご意見をいただければと思います。(会長あいさつ文参照) <p>3 議題(進行 鈴木会長)</p> <p>(1) 海老名市第四次総合計画実施計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○企画部長より挨拶及び概要報告 <ul style="list-style-type: none"> ・11月13日付で、議会選出委員に変更があり、相原委員・鶴指委員・森下委員が退任され、新たに森田委員・坂本委員・佐々木委員が就任されました。 ・総合計画、事務事業評価、予算編成が一体となった行財政システム(PDCAサイクル)の概要 ○企画政策課長より詳細説明。 <ul style="list-style-type: none"> ・改訂概要書参照 <p>《意見・質疑等》</p> <p>(佐々木委員)今後実施計画の公表をされると思うが、どのタイミングで決定し、公表するのか。</p> <p>→ 当審議会では、総合計画・基本計画については諮問し答申を得る事となるが、実施計画においては報告となるため、審議会後に資料配布・ホームページ公開を行う。</p> <p>(岡本委員)花いっぱい運動という新規事業の中で、「市の花」選定とあるが、現在の「さつき」を変更するのか、新たに追加していくのか。</p> <p>→ 基本的には、追加をしていく方向で考えている。</p> <p>(木下委員)花いっぱい運動は団体登録して行うこととなるのか。数値が出ているが、これは団体登録数なのか。</p> <p>→ 花壇の創出など、公有地への対応となるため、箇所数や予算の兼ね合いもあり、そういった目標数値を入れているものである。</p>

(藤田委員)市民活動支援施設には中央公民館機能も持たせるとなっていた。文化会館・中央公民館リニューアル事業とあるが、その兼ね合いはどうか。

→ 文化会館を改修する際に、中央公民館部分も行う。ただし、利用については、支援施設との整合もあり、文化会館の施設として改修していくものである。

(菅谷委員)実施計画事業費について、社会経済状況を考えると、早々に良くなることは考えにくい。市税収入が減れば、H23年度に33億弱のオーバーが出ているが、今後も先送りなどの事業変更は生じると考えるべきか。

→ 事業費の推計は、見積額であり、単年度ごとに事業見直し（ローリング）を行う事になっており、市税等歳入状況を踏まえ、必要に応じ先送りが生じてくるものと考えている。

(菅谷委員)実施計画外の扶助費などは、経済状況に応じて増えるものと思われるが、海老名市の状況はどうか。

→ 全国的にもそうであるが、生活保護費などは、H21年度中から増えている状況である。ただし、こういったものの大半は、国庫補助事業であるので、直接的にすぐに大幅増ということではない。

(内野委員)実施計画事業のなかで要望活動などがあり（例P147）、要望回数を指標としている。どんな要望をしてどういった効果が得られたのかが必要であり、要望した回数の記載では、分かりにくいと思うが。

→ 目標指標のあり方については、様々意見をいただいている。何のために目標を設け、対応していくのか、分かりやすいよう工夫する必要があると思われる。

(森川委員)緊急通報装置について、国分寺台にも1基設置される。金額が1000万以上と聞いているが、5基の金額なのか、1基の金額なのか。1基だとしたら、高額すぎる。また、どの程度までの範囲が監視エリアなのか。

→ 犯罪の抑止効果としての設置と、犯罪が起きないように意識改革が主体。市で設置するものは、簡易型であり、警察に通報は行すが、映像は届いていない。なお、金額は5基分のものとなる。

(藤田委員)海老名駅西口に大型マンションが建ち、その影響で、有鹿小に児童が増えるという聞いた。プレハブ等の対応となるのか。

→ 海老名駅西口ではあるが、区画整理地区ではなく、駅間地区へ民間主導で建つと聞いている。海老名駅前のビナマークスでも同様の問題があったが、急激に増えるという事はなかった。国分南のマンション建設のケース同様に、今後学区の見直し等で対応していくのではないかと。

(赤井委員)緊急通報装置の管理は市となるのか。設置効果等の検証はどうするのか。また、市が管理しているデータや映像を県警が見ることとなるのか。見せる場合はその根拠となるものが必要となるのではないかと。

→ 市設置であるため市の管理となる。設置効果等については、緊急通報装置が利用されないことが良いこととなるが、ある程度の運用期間を経て検証したい。また、犯罪等が発生した場合は捜査上の権限で県警は情報を取得することができるが、所管課では運用基準を作成しており、その中で県警への捜査協力を規定している。

4 閉 会（鈴木会長）

以上